



まなびい 掲示板

「私の一句」町民俳句コンテスト 作品募集（応募締切は1/21※）

今年も町民の思いを込めた「私の一句」を募集します。奮ってご応募ください。

▷**募集作品** テーマは設けず「私の一句」として募集します。募集作品は本人が創作した未発表のものに限ります。一人何句でも構いません。

▷**応募資格** 町民

▷**募集期間** 1月21日(木)まで

▷**応募方法** 専用の応募用紙か以下の内容を満たす任意様式で応募してください。応募は用紙1枚につき1作品です。

- ①作品のほかに、住所、氏名、年齢、性別、職業、学校名(学年)、電話番号を明記すること。
- ②作品と氏名にはふりがなを付けること。
- ③俳句は有季定型とし、季語と季節（春、夏、秋、冬、新年）を明記すること。

▷**応募先** 公民館、グリーンテージ、まちの駅に設置する投箱

▷**選考・発表** 選考は委員会を組織して行い、入賞者には2月上旬に通知します。

※詳しくは全戸配布したチラシをご覧ください。

☎教育委員会 ☎66-2111 内線275

=特集= 希望郷いわて国体

みんなで国体を盛り上げよう 運営ボランティア募集！

今年10月に当町で開催される国体競技の運営ボランティアを募集します。

■**開催期間** 10月2日(日)～4日(火)

■**活動会場** 総合運動公園野球場

■**活動日** 開催期間中の活動は1日単位とし、希望日だけの参加でも構いません。このほか、研修や打ち合わせ会があります。

■**活動内容** おもてなし、受付案内、環境美化、弁当配布、会場整理など。その他、希望があれば教育委員会へご相談ください。

■**募集対象・人数** 高校生以上で、100人程度。募集人数に達した時点で締め切ります。

■**応募方法** 公民館に登録用紙がありますので、必要事項を記入し提出してください。応募要件を満たした方を「運営ボランティア」として登録します。

■**その他** 無償での活動となります。ただし、活動に対する障害保険料は実行委員会が負担します。

☎教育委員会 ☎66-2111 内線272



①乳がんについて講演した岩手ピンクリボンの会の仁昌寺会長 ②乳房のモデルを使い乳がんの自己検診方法を学ぶ参加者 ③頭皮ケアマッサージを体験する参加者

まちづくりへの積極参画を誓う

町女性団体連絡会（漆真下町会長）主催の第30回町女性のつどいは12月6日、グリーンテージで開催され、参加した会員ら85人が、まちづくりへの積極的な参画を誓い合いました。乳がん検診の推進活動を県内各地で行っている「いわてピンクリボンの会」会長の仁昌寺幸子さんと会員の鈴木千恵子さんが「女性がいきいき輝くために」乳がんから大切な自分と家族を守る」と題して講演。乳がんの早期発見と治療の重要性、抗がん剤治療時の頭髪ケアなどについて分かりやすく解説しました。参加者は、身近な内容に真剣に耳を傾け、講師の指導の下、頭皮ケアマッサージにも取り組みました。

このほか、教育委員会が「いわて国体」について今後の取り組みを説明し、女性団体としてどう関わっていくか活発な意見交換が行われました。

つどいの最後には、町婦人連絡協議会の山形茂子さん（新町）が「女性ならではの視点と創意を持ってまちづくりに参画します」と宣言し、閉会しました。

第30回葛巻町女性のつどい



『探上今日子の備忘録』 西尾 維新作

探上今日子—またの名を、忘却探偵。全てを一日で忘れる彼女は事件を（ほぼ）即日解決！あらゆる事件に巻き込まれ、犯人として疑われてしまう不遇の青年・隠館厄介は今日も叫ぶ。「探偵を呼ばせてください！」果たして彼女は、事件の概要を忘れる前に解決できるのか。



『終わった人』 内館 牧子作

大手銀行の出世コースから子会社に意向、転籍させられそのまま定年を迎えた田代壮介。仕事一筋だった彼は途方に暮れた。「どんな仕事でもいいから働きたい」と職探しをするが見つからない。生きがいを求め、居場所を探して、あがき続ける男に再生の時は訪れるのか。



『下町ロケット2 ガウディ計画』 池井戸 潤作

ロケットエンジンのパルプシステム開発により、倒産の危機を切り抜けてから数年。佃製作所社長・佃航平の元にかつての部下から、ある医療機器の開発依頼が持ち込まれた。「ガウディ」と呼ばれるその医療機器。佃製作所の新たな挑戦が始まった。

● 開館時間：午前8時30分～午後7時
● 休館日：年末年始

公民館
図書室から
本の紹介

広告募集 平成28年度 くずまきカレンダー

町民の皆さんへの情報提供と、地域経済活性化を図るため、平成28年度「くずまきカレンダー」に広告を掲載していただく事業などを募集します。

■**掲載料** 1号広告(縦5.0㎝×横7.5㎝) 5,000円
2号広告(縦5.0㎝×横15.0㎝) 10,000円

■**発行部数** 3,100部（4色刷り、町内全戸配布）

■**募集期間** 1月4日(月)～29日(金)

■**申込先** 教育委員会へ

☎教育委員会 ☎66-2111 内線275

町文化協会 福島県飯館村に寄付金を送る

町文化協会（高澤安男会長）は11月14日、同協会創立40周年を記念し、福島県飯館村の菅野典雄村長を招いて開催した文化講演会で募金活動を行い、東京電力福島第一原発事故の影響で全村避難が続く飯館村に30,125円を寄付しました。

このたび菅野村長から「いただいた寄付金は、「いいたてっ子未来基金」に積み立て、子どもたちの教育支援に活用します」とお礼の手紙が届きました。